



2024年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月12日

上場会社名 セントラル警備保障株式会社 上場取引所 東
コード番号 9740 URL https://www.we-are-csp.co.jp
代表者 (役職名)代表取締役執行役員社長 (氏名)澤本 尚志
問合せ先責任者 (役職名)執行役員経理部長 (氏名)遠藤 武彦 (TEL) (03) 3344-1711
四半期報告書提出予定日 2023年7月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第1四半期の連結業績(2023年3月1日~2023年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第1四半期	17,731	9.1	1,562	41.3	1,580	40.4	929	39.4
2023年2月期第1四半期	16,254	△4.8	1,106	△25.1	1,125	△24.5	667	△35.7

(注) 包括利益 2024年2月期第1四半期 1,109百万円 (36.6%) 2023年2月期第1四半期 812百万円 (41.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年2月期第1四半期	円 銭 63.72	円 銭 —
2023年2月期第1四半期	45.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年2月期第1四半期	百万円 62,855	百万円 37,993	% 56.6
2023年2月期	61,618	37,356	56.8

(参考) 自己資本 2024年2月期第1四半期 35,606百万円 2023年2月期 34,976百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年2月期	円 銭 —	円 銭 25.00	円 銭 —	円 銭 25.00	円 銭 50.00
2024年2月期	—	—	—	—	—
2024年2月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年2月期の連結業績予想(2023年3月1日~2024年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	34,000	6.8	1,980	2.2	2,000	△7.6	4,200	235.2	288.02
通期	67,500	4.1	4,200	5.6	4,300	△3.3	5,600	116.5	384.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年2月期1Q	14,816,692株	2023年2月期	14,816,692株
2024年2月期1Q	234,211株	2023年2月期	226,610株
2024年2月期1Q	14,587,537株	2023年2月期1Q	14,590,362株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注)期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式には、取締役向け株式報酬制度の導入による株式交付信託が保有する当社株式が含まれています

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の法的位置づけが5類へと移行されたことで、経済活動は緩やかに持ち直す動きが見られました。一方でロシア・ウクライナ情勢の長期化による原材料価格の上昇や金融資本市場の変動等により、先行きは不透明な状況が続いております。

警備業界におきましては、同感染症による影響は徐々に緩和されつつあるものの、少子高齢化に伴う労働力不足により、新卒及び中途採用ともに厳しい状況が続いております。また、離職防止並びに処遇改善に伴う人件費の増加は今後も続く見通しであり、引き続き厳しい事業環境下に置かれております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画「Creative 2025」の目標達成に向け、持続的な成長と更なる企業価値の向上に努め「安心と信頼を創造する技術サービス企業」を目指し、事業を展開しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高は17,731百万円（前年同期比9.1%増）となりました。利益面につきましては、営業利益1,562百万円（同41.3%増）、経常利益1,580百万円（同40.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益929百万円（同39.4%増）となりました。

セグメントごと及び業務別の業績は次のとおりであります。

(セキュリティ事業)

常駐警備部門につきましては、広島サミット関連の臨時警備が好調だったこともあり、当第1四半期連結累計期間の売上高は8,575百万円（前年同期比7.2%増）となりました。

機械警備部門につきましては、画像関連サービスが堅調だったこともあり、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,945百万円（同11.5%増）となりました。

運輸警備部門につきましては、集配金・精査サービスなどの販売に注力した結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は949百万円（同10.5%増）となりました。

工事・機器販売部門につきましては、防犯カメラの販売を中心とした画像関連システムなどが好調だったこともあり、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,827百万円（同10.9%増）となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間のセキュリティ事業セグメントの売上高は17,297百万円（同9.2%増）、セグメント利益（営業利益）は1,475百万円（同48.0%増）となりました。

(ビル管理・不動産事業)

ビル管理・不動産事業につきましては、清掃業務や電気設備の保安業務等の建物総合管理サービス及び不動産賃貸を中心に事業を行っております。当第1四半期連結累計期間のビル管理・不動産事業セグメントの売上高は433百万円（同3.4%増）、セグメント利益（営業利益）は87百万円（同20.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,236百万円増加し、62,855百万円（前連結会計年度末比2.0%増）となりました。その主な内容は、現金及び預金の増加609百万円、未収警備料の増加598百万円、土地の増加372百万円、運輸警備用現金及び預金の減少405百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少373百万円などです。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ599百万円増加し、24,862百万円（同2.5%増）となりました。その主な内容は、賞与引当金の増加828百万円、預り金の減少410百万円などです。

(純資産)

純資産は、利益剰余金の増加563百万円などにより、前連結会計年度末に比べ636百万円増加し、37,993百万円（同1.7%増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期の連結業績予想につきましては、2023年4月12日に公表した連結業績予想から2023年6月30日公表の「特別利益（投資有価証券売却益）の計上及び業績予想ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」の通り修正しております。

また、配当につきましても上記公表の通り、1株あたり中間配当30円、期末配当30円の年間合計60円に修正しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,637,050	13,246,106
運輸警備用現金及び預金	3,994,944	3,589,745
受取手形、売掛金及び契約資産	1,292,808	919,452
未収警備料	7,214,213	7,812,265
リース投資資産	1,725,664	1,730,336
貯蔵品	1,425,296	1,433,641
立替金	1,999,079	2,018,158
その他	1,130,112	1,126,676
貸倒引当金	△7,240	△24,483
流動資産合計	31,411,929	31,851,900
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,066,930	9,264,660
減価償却累計額	△5,547,532	△5,720,161
建物及び構築物（純額）	3,519,397	3,544,499
警報機器及び運搬具	21,492,327	21,694,468
減価償却累計額	△16,038,595	△16,294,434
警報機器及び運搬具（純額）	5,453,732	5,400,034
土地	3,839,690	4,212,590
リース資産	2,492,774	2,496,754
減価償却累計額	△1,727,781	△1,798,554
リース資産（純額）	764,993	698,199
その他	1,647,431	1,874,224
減価償却累計額	△1,420,693	△1,559,387
その他（純額）	226,737	314,836
有形固定資産合計	13,804,551	14,170,159
無形固定資産	1,249,838	1,315,983
投資その他の資産		
投資有価証券	12,479,630	12,630,764
敷金及び保証金	1,023,654	945,575
繰延税金資産	178,719	260,173
退職給付に係る資産	1,250,371	1,268,374
その他	253,160	451,504
貸倒引当金	△32,949	△39,133
投資その他の資産合計	15,152,587	15,517,258
固定資産合計	30,206,976	31,003,402
資産合計	61,618,906	62,855,303

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,119,891	2,107,637
短期借入金	2,299,147	2,361,190
リース債務	655,346	656,162
未払費用	2,448,600	2,566,705
未払法人税等	851,442	835,907
前受警備料	544,239	615,304
預り金	5,492,720	5,082,454
賞与引当金	1,293,584	2,122,466
役員賞与引当金	65,100	70,283
資産除去債務	39,391	45,771
その他	1,541,757	1,875,518
流動負債合計	17,351,221	18,339,400
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	1,637,554	1,407,275
リース債務	1,233,527	1,163,075
繰延税金負債	2,931,295	2,796,276
株式給付引当金	69,525	74,520
退職給付に係る負債	368,895	353,769
資産除去債務	235,595	236,190
その他	334,557	391,507
固定負債合計	6,910,951	6,522,613
負債合計	24,262,172	24,862,013
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,924,000	2,924,000
資本剰余金	2,995,595	2,997,298
利益剰余金	24,636,973	25,200,965
自己株式	△363,087	△383,702
株主資本合計	30,193,482	30,738,560
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,515,957	4,621,231
退職給付に係る調整累計額	266,694	247,075
その他の包括利益累計額合計	4,782,652	4,868,307
非支配株主持分	2,380,599	2,386,421
純資産合計	37,356,734	37,993,289
負債純資産合計	61,618,906	62,855,303

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)
売上高	16,254,858	17,731,478
売上原価	12,623,112	13,420,655
売上総利益	3,631,746	4,310,823
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	886,336	959,090
賞与引当金繰入額	188,736	186,284
役員賞与引当金繰入額	15,299	15,953
株式給付費用	4,995	4,995
退職給付費用	16,992	6,021
その他	1,413,051	1,575,492
販売費及び一般管理費合計	2,525,412	2,747,836
営業利益	1,106,333	1,562,986
営業外収益		
受取利息	94	12
受取配当金	4,363	6,648
受取保険金	11,545	6,728
その他	26,199	21,966
営業外収益合計	42,202	35,355
営業外費用		
支払利息	18,511	14,126
支払手数料	2,172	2,000
その他	2,027	1,350
営業外費用合計	22,710	17,477
経常利益	1,125,825	1,580,864
特別利益		
固定資産売却益	39	364
受取補償金	—	11,151
特別利益合計	39	11,515
特別損失		
固定資産除売却損	165	19,028
減損損失	—	9,574
特別損失合計	165	28,602
税金等調整前四半期純利益	1,125,699	1,563,777
法人税、住民税及び事業税	646,454	802,042
法人税等調整額	△244,858	△262,609
法人税等合計	401,595	539,433
四半期純利益	724,103	1,024,344
非支配株主に帰属する四半期純利益	57,031	94,755
親会社株主に帰属する四半期純利益	667,071	929,588

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)
四半期純利益	724,103	1,024,344
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	97,386	104,771
退職給付に係る調整額	△9,064	△19,406
その他の包括利益合計	88,321	85,364
四半期包括利益	812,425	1,109,709
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	754,903	1,015,242
非支配株主に係る四半期包括利益	57,522	94,466

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2022年3月1日 至 2022年5月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	セキュリティ 事業	ビル管理・ 不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,835,118	419,740	16,254,858	—	16,254,858
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,158	116,805	121,964	△121,964	—
計	15,840,277	536,545	16,376,822	△121,964	16,254,858
セグメント利益	996,948	109,146	1,106,095	238	1,106,333

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去及び未実現利益の消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	セキュリティ 事業	ビル管理・ 不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,297,566	433,912	17,731,478	—	17,731,478
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,998	141,239	147,237	△147,237	—
計	17,303,564	575,151	17,878,716	△147,237	17,731,478
セグメント利益	1,475,647	87,090	1,562,737	249	1,562,986

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去及び未実現利益の消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

当第1四半期連結会計期間において、東亜警備保障株式会社の株式74.7%を取得したため、同社を連結の範囲に含めております。当該事象によるのれんの増加額は、「セキュリティ事業」セグメントで145,608千円であります。

なお、のれんの金額は、当第1四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(当社が保有する株式に対する公開買付けの成立)

当社は、2023年1月13日開催の取締役会において、当社が保有するりらいあコミュニケーションズ株式会社（以下「りらいあコミュニケーションズ」という）の全株式について、三井物産株式会社（以下「三井物産」という）が設立したOtemachi Holdings合同会社の実施するりらいあコミュニケーションズの普通株式に対する公開買付け（以下「本公開買付け」という）に応募することを決定しましたが、本公開買付けが2023年6月28日に終了し、翌29日に当社の応募株式のすべてが買い付けられたとの結果公表がありました。そのため2024年2月期第2四半期連結会計期間において、投資有価証券売却益を特別利益に計上することとなりました。

1. 本公開買付けへ応募した理由

当社は、本公開買付けの内容について検討の結果、買付価格等の条件が妥当であると判断できること、りらいあコミュニケーションズの取締役会が賛同の意を表明していることなどから、Otemachi Holdings合同会社との間で本公開買付けへの応募に係る応募契約（以下「本応募契約」という）を締結し、本応募契約に基づき本公開買付けへ応募することとしておりました。

2. 本公開買付けに応募する所有株式数

応募前の所有株式数	6,193,344株
応募する株式数	6,193,344株
応募後の所有株式数	0株

3. 本公開買付けによる買付価格

普通株式1株につき金1,465円

4. 本公開買付けによる売却益及び今後の見通し

本公開買付け成立に伴い、2024年2月期第2四半期連結会計期間において、投資有価証券売却益4,548,340千円を計上する予定です。

なお、2024年2月期の連結業績予想につきましては、2023年6月30日付けで業績予想の修正をお知らせしております。